

No.615 (改題575号)
2022年
12月28日(水)

新社会兵庫



週刊 新社会

発行所: 新社会党
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三成工業ビル3F
TEL. 03(6380)9960 FAX. 03(6380)9963

新社会党兵庫県本部 神戸市中央区中山手通5丁目2-3 ☎078(361)3613 FAX078(361)3614 毎月第2、第4水曜日発行 購読料月400円(1部200円)郵便振替:01120-7-16805

ひょうご

碑

63

物語

竹林に囲まれた「姫路市書写の里・美術工芸館」は、朱塗りの大柱が独特の外観を見せる。その竹林の中央にある会館の入口の碑が写真である。清水公照師の直筆で「五風十雨」

清水公照文学碑

十雨」と書かれているが、その意味もさながら、その読めないような独特の字である。

清水公照師は、1911年(明治44年)飾磨郡曾左村六角(現・姫路市六角)に生まれ、1927年、東大寺塔頭宝蔵院に入寺。龍谷大学を卒業後、参禅。終戦を出征先の中国廬山で迎えた。1963年、東大寺学園幼稚園園長に就任した時、園児の作る紙粘土細工にヒントを得て「泥仏」の

創作を思い立ち、また、園児が描く奇想天外な絵に触発されて墨画を描くようになったと言われる。「五風十雨」の書体もその無垢な心の表れかも。東大寺の207世(1975年)、208世(1978年)別当に就任した時は大仏殿の大修理が始まった大変な時期であり、全国行脚で浄財を集め、大修理を成し遂げた。「姫路市書写の里・美術工芸館」が1994年に開館した時、清水公照

師は名誉館長に就任し、数々の師の作品が収蔵された。一部は常設展示された。



姫路市書写の里・美術工芸館の入口にある碑。元東大寺別当の清水公照師の直筆で「五風十雨」とある

【メモ】JR姫路駅北の神姫バス・姫路駅ターミナルから書写山ロープウェイ行乗車。約30分。

市民のビジョン案を発表
市民ミーティング・パート5で

王子公園再整備問題



神戸市の再整備基本方針案の対案として、現在の場所でのリニューアルを基本とした「市民の創る王子公園ビジョン」(案)が発表された=12月11日、動物園ホール

王子公園の再整備をめぐる、「王子公園の未来はみんなで決める」を合言葉にこれまで4回の市民ミーティングを開いてきた「王子公園・市民ミーティング実行委員会」は12月11日、市民ミーティングのパート5として「市民の創る王子公園ビジョン発表会&シンポジウム」を動物園ホールで開き、約120人が参加した。神戸市が12月に「大学誘致ありき」の再整備基本方針案を公表したのを受け、「市民の創る王子公園ビジョン」(案)を発表。アピールし、そのビジョン(案)をベースに、各専門家等によるシンポジウムで提案内容を豊富化し、確認していく場として開かれた。

集いでは、金丸正樹実行委員会事務局長が主催者あいさつをおこなったのち、まずITエンジニアの岸沢進さんが改めて神戸市の基本方針案の問題点を映像を駆使しながら指摘。無謀でみんなが困る新たなスタジアムの建設(場所を移動)、不便で景観破壊の立体駐車場、王子公園を壊す大規模な建設など、市の案の問題点を挙げ、大学ゾーン設置がすべての再整備目標を壊していると厳しく批判した。

続いて、「市民の創る王子公園ビジョン」(案)の紹介と説明を四面などを使って行った。その内容は、公園区域の一部を切り売りせず(大学誘致は行わず)、多額の費用もかけず、王子スタジアム、サブグラウンド、スポーツ施設等は、現在の場所でのリニューアルを基本とした上で、防災公園・緑化公園としての都市公園の本来の機能を生かそうとするものだ。

次に絵本作家でイラストレーター福武忍さんが世界の動物園の歴史を振り返りながら、どんな

方策で飼育することが人と動物にとってよりよい道となるかを提起。最後に人と防災未来センターの解説ボランティアを務める三原秀夫さんが阪神・淡路大震災時を振り返りながら、王子公園の防災の役割について提起した。

その後、参加者から活発な質問や意見が出され、同実行委員会はこの集いを受け、12月19日には「市民の創る王子公園ビジョン」を記者発表し、(3面にも関連記事)

日本を戦争国家・軍事大国にするな
敵基地攻撃能力の保有を宣言する閣議決定を許さない

たのち、小林のみ子市会議員が、神戸市の再整備計画の代替案としての「市民の創る王子公園ビジョン」(案)の骨子をまとめて説明。今後の行動方針も提起されて集会は終了した。

※本紙では次号でこの「ビジョン」を具体的に紹介する予定。【編集部】

超危険な美浜3号は廃炉に!

関電本店包囲に900人

12・4

「超危険な美浜3号、もう廃炉!」を掲げた「12・4老朽原発うごかすな!関電包囲全国集会」が12月4日、大阪市北区の関西電力本店前で開かれ、全国から参加した900人が老朽原発の再稼働を進める関西電力に抗議の声をあげた。



「老朽原発うごかすな!」と関電本店に向かいポテッカードアクション=12月4日、大阪市北区

集会はまず関電に向かつてコールをあげた後、中野哲演さん(原子力発電に反対する福井県民会議)による主催者(老朽原発うごかすな!実行委員会)あいさつから開始。井戸謙一弁護士が大阪地裁での「美浜3号機運転差し止め仮処分」裁判をめぐる報告を行ったのを皮切りに、美浜や高浜

【お知らせ】今年1年のご購読ありがとうございました。次号は2023年1月18日付発行の新年合併号となります。

水脈

今年も残り数日、歴史に刻まれる出来事の多かった1年だった

2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻では今も両国の命と街が壊され続けている。日本政府は平和憲法を生かして停戦の呼びかけをすべきだと訴える声を無視し、ドローンと防弾チョッキをウクライナに送った。火に油を注ぐ武器支援をする米国の顔色ばかりみており平和憲法が泣いている。7月の参議院選挙では、「女・シングル」それでも生きていける社会を」と全国で就職氷河期世代、若年女性などの生きづらさを訴えた選挙闘争の取り組みを展開。こちらは私たちの歴史に残る運動でもあり、忘れることなく来春の自治体選挙につないでいきたいものだ。参院選終盤の安倍元総理暗殺事件から旧統一教会による被害者問題が急浮上し、自民党政治家との関係が表面化。教団によって多くの家庭崩壊が起き、安倍家3代の罪が問われたが、国民の半数以上が反対した「国葬」強行は、歴史に残る汚点だ。年末も敵基地攻撃能力の保有に固執する与党だが、「攻められたら攻めるぞ」の脅しは抑止力にはならない。5年で43兆円もの軍事費のための増税案などもっての外。物価高・コロナ対策から目をそらす政治に怒りを持ち続けよう。

# さかい大起さんに 熱い期待と温かい激励

## さかい大起と市政を考える集い



決意を述べるさかい大起さん＝12月11日



80人が参加してさかい大起さんの政策と決意を聞き励ました＝12月11日、神戸市須磨区

神戸市須磨区で市議会議員の議席獲得に向け、挑戦者として活動を始めたさかい大起さんを支え、支持をあげていこうと「さかい大起と市政を考える集い」が12月11日、パティオホールで開かれ、約80人が参加。さかい大起さんをぜひとも市会に送りたくて、つなぐ議員の議論が熱い思いを共有した。

# 今後も活動の継続を確認

## 連帯兵庫みなせん

連帯兵庫みなせんは12月10日、神戸市兵庫区内で「2022参院選総括と今後の方針案」討論集会を開いた。集会には立憲民主党、社民党、新社会党、緑の党、れいわ新選組の各組織の代表や市民ら約30人が参加した。世話人代表兼事務局長の松本誠さんは、参議院選挙の取り組み経過を踏まえた総括の論点として、野党共闘の再建は困難な状況にあるが「歴史の流れに逆行する自公政権を

押し戻す、新しい流れ」が生み出されるよう再出発の道筋を模索する」と方針案を提起した。各党代表者からは「野党共闘はオール沖縄のように」「弱い人々が結集できる野党共闘を」「みどり、新社会、社民による護憲の第3極の政治づくりで野党共闘の強化を」「気候危機を克服する政策を野党共闘の柱に」などの意見が出された。新社会党からは菊地憲之、野党共闘の重要性、若者に魅力ある政策など

# 中国式社会主義現代化を考える

## ひょうご社会主義ゼミナール

2022年の「ひょうご社会主義ゼミナール」が12月3日、神戸市内で開かれた。「中国共産党20回大会と中国式社会主義現代化」をテーマに、「科学的な社会主義」誌などに中国に関するいくつかの論考を発表してきた上野義昭さん(全国自治体労働運動研究会)が講演した。今秋の中国共産党第20回大会は、日本の報道では、習近平総書記が異例の3期目に入り、党政治局(いわゆるチャイナ・セブン)人事も含め「習独裁体制」の強化ばかりが強調されたが、実際はどうだったのか。上野さんは、中国に対して肯定、否定いずれの見解をとるにせよ事実に基づく検討が必要との立場から、中国共産党が目指す社会主義について、20回大会が強調した「中国式現代化」とは、14億人という人口規模のたいへん大きな中国において、毛沢東による建国(站起来)、鄧小平の改革開放



夏の参議院選挙の総括と今後の方針について議論した討論集会＝12月10日、神戸市兵庫区

**新社会党兵庫県本部**  
**2023新春の集い(講演会)**  
2023年1月17日(火) 18時30分  
中央区文化センター・多目的ルーム  
講演「区議選のネットワークづくり」  
りどう選挙を闘ったのか」  
水摩雪絵さん(東京・葛飾区議・新社会党東京都本部書記長)  
(入場無料)



中国共産党第20回大会などについて解説する上野義昭さん(全国自治体労働運動研究会)＝12月3日、兵庫区文化センター

# 改憲の動きをウォッチング

「武力によらない道筋」の運用指針を改定し、憲法や国際政治の専門家が対案「平和構想提言会議」  
「平和構想提言会議」  
政府が閣議決定しようとしている(16日に決定)安保関連3文書改定案に対し、対案となる「武力によらない道筋」の提言を準備している。  
「平和構想提言会議」  
憲法や国際政治の専門家が有志15人で設立され、共同座長に学習院大学の青井未帆教授(憲法学)、署名・批准。まずは、同核廃絶や軍縮の活動に取り組む非政府組織(NGO)「ピースポルト」の川崎哲共同代表が就任している。  
提言に先立ってまとめられた「骨子案」が明らかにされている(提言は15日に発表された)。  
「平和構想」骨子案のポイント(東京新聞)  
▼政府・与党による「国家安全保障戦略」など安保3文書改定で示される一連の政策は、実際には、戦争へのリスクを著しく高めている  
▼敵基地攻撃能力の保有は、先制攻撃に限りなく近く、憲法に基づく専守防衛を事実上ほごにする  
▼「防衛費を5年で倍増」が実現すれば、憲法9条を持ちながら世界第3位の軍事費大国となる  
▼「防衛装備移転3原則」の発射を指令する中枢機能  
能をミサイル攻撃する能力を保有することは、明白な憲法9条および国際法違反となる先制攻撃に踏み込んでしまう可能性をはらむ重大事です」と指摘。「また一貫して『専守防衛』の範囲内で抑制的に安全保障政策を組み立てることで、戦争を回避し戦火を決して拡大させない『平和国家』として存立するという、戦後日本の国是を根幹から破壊するものであり、断じて許されることではありません」と強調している。  
また、声明は「底なしの泥沼のような軍事費の増大によって暮らしと経済を脅かす軍拡競争を加速させる」「結局、戦争を誘発した結果、相手側のミサイル基地を全て破壊できるはずもなく、報復的なミサイル攻撃を正当化する口実を相手側に与えます」としている。これは、日本の被爆をより甚大なものとしてしまうことにも他ならず「いま必要なのは、地域的安定をめざす柔軟で強力な外交努力です」。市民と立憲野党の共闘によって「この歴史的な暴挙を阻止しなくてはなりません」と結んでいる。  
維新の会と国民民主党は、敵基地攻撃能力の保有を容認する提言を政府に提出した。大政翼賛的な状態にあるのか。「きな臭い」なかで2022年が終わろうとしている。(中)

# 2022平和のつどい 東京・杉並区長選 「岸本聡子はなぜ勝った」 選対本部長 内田聖子さんが講演



選対本部長を務めた内田聖子さんが杉並区長選挙の経験や教訓を語った=12月4日、神戸市中央区

## 第19回平和と憲法を考えるつどい 西谷文和さんが講演

### 有事法制に反対するネットワーク東播磨

岸本聡子さんを誕生させた選対本部長の内田聖子さん（NPO法人アジア太平洋資料センター共同代表）を講師に招き、区長選挙のお話を聞いた。以下は、内田さんのお話から。

「はだめだ」と考え、立ち上がった住民の声が選挙で実を結んだのが杉並区だった。長く住む人が多く、自治意識が高いことや、身近な問題に敏感で住民運動団体が多いことが背景にあるようだ。

今年1月30日に「住民思いの区長をつくる会」を立ち上げた候補者を引き受ける人が見つからない。昨年まで欧州で水道の再民営化の活動をしてきた岸本聡子さんが候補者に決まったのは4月

24日、投票日まで2カ月の選挙戦だった。ラインで繋がった約70人を中心にネットワークには300人あまりが集まった。市民手作りの選挙運動で、ポスターだけを持ち駅前立つ「一人街宣」など、「優しい熱狂、楽しい運動、やかましくないムーブメント」を合言葉に、今までにない選挙運動だった。結果、187票の僅差で現職を破り当選。誕生させた区民の後押しがこれからも必要だ。近隣の自治体でも市民派の首長が生まれていて、今後連帯していくようだ。参加者からは、維新候補に勝った尼崎市長選や神戸市の王子公園の再整備をめぐる住民運動など関西での市民運動の報告があり、来年の統一地方選挙に向けて有意義なつどいとなった。（半澤）

アフガニスタンで人道支援活動に取り組んでいる医師の中村哲さんが殺害された。3年目の命日にあたる12月4日、有事法制に反対するネットワーク東播磨が主催する「第19回平和と憲法を考えるつどい」が加古川市内で開かれ、約30人が参加した。

シャーナリストの西谷文和さんが「紛争地から見た憲法9条 アフガン、ウクライナを取材して」とのテーマで講演を行った。

講演はまず、中村哲さんの活動の映像を観ることから始まった。水路を引くことで「水」が確保され、食物が育つようになる。砂漠の土地が緑豊かな大地に変わる。現地

のライドとビデオで中村哲さんの支援活動の跡を見て、これが平和をつくる道だと訴えた。また、8年前にウクライナに行った時と今行った時を映像で比べながらウクライナの現状の

1 (アイ) 女性会議兵庫本部は太平洋戦争開戦日の12月8日に近い4日、今年も「平和のつどい」を神戸市内で開催。会場に78人、オンラインで48人が参加した。今年6月、東京・杉並区に市民の方で新区長

この20年、新自由主義・歴史修正主義の右傾化した国の姿勢は、地方自治体にも及んでおり、野党3党の推薦と市民の後押しで当選した先代区長も次第に自民・公明の路線に傾斜。「この首長で

れたのがきっかけでユニオン運動に関わるようになり、阪神間での集会や裁判傍聴などに参加をしてきた。

そんな時、ひょうごユニオンの岡崎進委員長から「機関誌の編集・発行を1人でやっているで大変や。週2日くらいでいいから手伝ってほしいか」と話があり、あまり深く考えずに了承した。そこから但馬

ユニオン組合員として、ひょうごユニオン事務所での活動が始まった。ひょうごユニオン事務所での私の任務は、大きくは以下の3点。

①事務作業。なかでも最も重要な労働相談の電話の対応がある。ただ、まだ私には自信を持って労働相談に対応しうる知識が不足している。事務

②1日早くひとり立ちしていきたい。③2月1日発行の機関誌「ひょうごユニオン」の発行を手伝うということ。原稿をいただくが、原稿

の依頼、原稿の打ち込み、作成には、まだまだ十分な係りきれていないのが実情である。改善点として、2か月に一度、機関誌編集会議

③ひょうごユニオンの財政づくりとして、メロンとリンゴの物販があるが、この作業時期はまさにみんなで動ける仲間を増やさないといけないなあということである。村上佳伴（但馬ユニオン）

この18年の間に会長は3人変わったが、4代目となる現会長の山崎さんは「よく200回も続いていたものだ」と感慨を口にしながら、「神戸市の敬老パス改悪問題や高齢者医療費の窓口負担2倍化の問題など、署名運動の展開も絡め、直接的な成果は得られなかったものの、問題を発信し運動を広げる一役を果たしてきた」という自負はある。

## 地域ユニオン あちこちあれこれ

暫く活動を休止していた頃、〇さんより「但馬ユニオンに加盟し、阪神間で応援団として協力してほしい」と声をかけら

況で、1日も早くひとり立ちしていきたい。②2月1日発行の機関誌「ひょうごユニオン」の発行を手伝うということ。原稿をいただくが、原稿

を開催してきていることがあげられる。6人が参加し、「ゆいにおん寄席」や「ユニオン映画館」など、文書、請求書の作成は自分でできないので泉職

2人の先輩の声かけで再び運動に参加

このような中で思うのは、自分1人や2人で作業を抱え込むのではなく、私がユニオン運動に参加してきた時のように、もっと周りの人に積極的に「手伝ってほしいか」と声をかけて一緒に動ける仲間を増やさないといけないなあということである。

2004年11月から18年間にわたって続いているサンドイッチマンデモ=12月13日、神戸市中央区



2004年11月から18年間にわたって続いているサンドイッチマンデモ=12月13日、神戸市中央区

この18年の間に会長は3人変わったが、4代目となる現会長の山崎さんは「よく200回も続いていたものだ」と感慨を口にしながら、「神戸市の敬老パス改悪問題や高齢者医療費の窓口負担2倍化の問題など、署名運動の展開も絡め、直接的な成果は得られなかったものの、問題を発信し運動を広げる一役を果たしてきた」という自負はある。

## 200回を数えた サンドイッチマンデモ 12・13

### 熟年者ユニオン

熟年者ユニオン（山崎会長）は12月13日、第200回となる「サンドイッチマンデモ」を20人が参加して神戸市の三宮センター街を通るコースで行った。サンドイッチマンデモとは熟年者ユニオンが付けたその名の通り、デモ参加者のひとりひとりが身体の前後にスローガンを書いた大きなプレートを着けて行うデモで、2

04年11月13日から始め、その後1回のペースで続けてきた。プレートにはその時々々の政治的課題や社会問題など、熟年者ユニオンとして訴えたい内容を書き込み、市民にアピールしてきた。

## 王子公園再整備問題 もっと広く知ってほしい 週1スタンディングを継続中

10月10日の行動を皮切りに、週1回、平日の午前中の行動を10人に満たない女性たちでJR六甲道駅前を中心



シール投票の活動を市民ミーティングで報告する女性たち=12月11日、神戸市灘区

市民ミーティング実行委員会に「再整備計画の問題点をもっと多くの人に知ってほしい」、「そのために自分たちができることはなにか」との思いから自主的に始めたのが、スタンディング行動。

福島第1原発事故以降は、脱原発の立場から関西電力神戸支店前を通るコースのデモも行い、関電に原発廃炉や再稼働ストップなどの申し入れを重ねてきている。

# 若者のひろば

この度、新社会党からの要請を受けて、来年4月に行われる神戸市議選の須磨選挙区で党の議席奪還に挑むことを決意しました。

私は労働組合とか政治とかとは無縁な家庭で育ってきました。大学に進学したときに日本の高すぎる学費問題で初めて政治に興味を持ちました。

新社会党と関わりを持ったのは安保法制の街頭行動に参加してからでした。その後、学習会への参加や選挙を手伝い、3年前に入党して今は青年委員会(活動)しています。

また、働きながら行政書士と社会保険労務士の資格を取り、民間企業でそれらの資格を活かして働きました。

そんな中で、岡崎中央本部委員長、栗原兵庫本部委員長、須磨総支部の方から要請を受けたときは、悩みました。はたして自分に務まるのか、好きな仕事を辞めるのか、生活はどうするのか、……、そんな不安ばかりがよぎりました。しかし、

国の憲法から市民の生活を守る新社会党の議席は必要だし、自分自身もかく勉強した行政書士や社会保険労務士の資格や経験を自分のためだけでなく、議員として活かす方がより世の中のために

なるという思いが強くなるとともに、参議院選挙で闘ったおかしき彩子さんの姿や活動している党の皆さんの姿を見て、決断しました。

今は、「挑戦者」の旗をかかげて、早朝の駅立ち、昼間や夕方に街宣、地元の方へのあいさつ回りをしています。

駅立ちは朝の6時15分から8時30分までという

## 神戸市議選に須磨区から挑戦

「ポスター見たよ」「団地の人やね、頑張っ」など応援の言葉をいただき、みなさんの神戸市を変えてほしいという思いを感じる日々です。

自分は高校の3年間、須磨区にある須磨学園高校に通っていましたが、須磨区にはまったく知り合いがいまいません。

また、須磨総支部としても16年ぶりの選挙というところで、手探りの状況で選挙を進めています。読者の皆様、ぜひ須磨区の知り合いの方を紹介してください。

また、資金も必要です。カンパもお願い致します。このちゅうろつと平和を守る議席を取り返してきます。

◇ (さかい大起・33歳)

※お知らせを紹介してください！

【連絡先】〒654-0021 神戸市須磨区平田町1-2-4 中浜ビル2F さかい大起と市政を考える会 TEL&FAX 078-798-6162

※カンパもよろしくお願いします！

【口座番号】ゆうちょ銀行 店番438 普通預金 2248528 サカイダイキ

昼間の街頭演説では「教育・子育ての充実」、「行政書士・社労士の資格を活かして、神戸を活性化」、「文化政策の充実」の3つの柱を掲げて、訴えをしています。地域のあいさつ回りは「若いから頑張っ」



## 『私がつかんだコモンと民主主義』岸本聡子著／晶文社／1600円＋税

著者はこの間、「水道、再び公営化！欧州・水の闘いから日本が学ぶこと」(集英社新書)などを著して注目されていたが、今年6月、

在任のベルギーから杉並区長選に引き出され、強い現職を187票差という僅差で破って当選したことでさらに注目を浴びることになった女性だ。その勝利は、自公や維新に対抗して参院選をたたかう人たちに大きな勇気と励ましを与えてくれた。

本紙3面の報告にあるように、12月4日のアイ女性会議ひょうごが主催した「平和のつどい」で「岸本聡子はなぜ勝った？」と、選対本部長だった内田聖子さんから区長選の経験や教訓を詳しく聞くことができた。

### 本棚

また、自分が参加している学習会の現在のテキストということもあってぜひ紹介をしたいと思います。余談が続くが、灘区の有志で「昨年夏から始めた学習会は、『マルクスの思想と理論』(伊藤誠著)、『人新世の『資本論』』(斎藤幸平著)を終え、10月から3つの

## 「下からの民主主義」の実践報告

のテキストとして本書を選んだ。学習会は灘区以外の方々の参加も得て月1回の開催を続けているのだが、世話役としては、この学習会に地域を超えて若い人たちが参加してくれているのはいへんうれしく、楽しいことだ。

しかも、そのメンバーから参議院選挙の候補者が出たり、来春や2年半後の自治体議員選挙に立候補が決まっているメンバーもいて、頼もしく、心強い気持ちに「なれている。余談だけで紙幅の半分を費やしてしまった。

## 母性

本報の原作は、小説「告白」で2009年の本屋大賞に選ばれ、2018年には「贖罪」でエドガー賞(アメリカ探偵作家クラブによるミステリー部門の文学賞)候補になるなどのベストセラー作家、湊かなえ氏の同名小説の映画化である。

「告白」で2009年の本屋大賞に選ばれ、2018年には「贖罪」でエドガー賞(アメリカ探偵作家クラブによるミステリー部門の文学賞)候補になるなどのベストセラー作家、湊かなえ氏の同名小説の映画化である。



## 母性とは何か。湊かなえ原作の映画化

殺するなんて考えられないに違和感を覚えた高井美結子(高井芽都)は、自らの過去を重んじてきた娘が自

ら、作家を辞めてもいい。そう思いながら書いた小説です」と言われているように、作家としての意気込みが伝わる作品となっている。

さらに本作の監督としてメカホンをとったのは、ベテラン廣木隆一氏である。本作と同時期にジャニールの異なる作品「あちらにいる鬼」や「月の満ち欠け」などが公開されている。これらの作品も楽しみたい。

物語は、「女子高校生が遺体で発見された」その真相は不明」とその新聞記事での母親の言葉「愛能(あた)う限り、大切に育ててきた娘が自

るルミ子(戸田恵梨香)は神父にその意味を問われ、回想を始める。24歳だったルミ子は、絵画教室で出会った田所(三浦誠己)と母親の勧めに従い結婚を決定する。結婚を機に専業主婦となったルミ子は母からの祝福を受け、女の子を出産するのだった。娘・清佳(落井美結子)は、厳しい義母(高畑淳子)から愛められる子に育っていた。ルミ子の母(大地真央)が来ていたある晩、台風による山崩れで家が押しつぶされ、母と清佳がタンスの下敷きになってしまふ。炎と煙が充満する中、必死に母を助け

ようとするルミ子に母は「私はいからこの子を」と助け出すよう説得する。ルミ子は清佳を救出したが、最愛の母を亡くしてしまう。

娘の真実——清佳は母方の祖母に会いながら育つが、なぜか母・ルミ子への違和感を覚えていた。そんな娘、清佳は母に気に入られようと努めてきた。

そして台風の夜、火事が起き、意識が朦朧とする中、救出された清佳にはかすかな記憶しか残っていないかった。

その後、祖母の死を知ることになった清佳に、両親からは祖母の死因やあの夜の出来事は何も語られることはなかった。

母と娘の真実——愛せ

監督 廣木隆一 / 2022年 / 日本 / 115分